DNL

2027年12月末 生産終了

DN ライティングの蛍光灯どうする?



蛍光灯から LED へ
■ ■ Change! ■



蛍光灯の置き換えはお済みですか?

2023年11月に行われた「水銀に関する水俣条約 第5回締約国会議」にて 2027年までに一般照明用蛍光ランプの製造・輸出入が禁止が決定しました。 DNライティングの蛍光灯も2027年12月末に生産終了となります。 改めて主な対象製品についてお知らせいたします。

主な対象の蛍光ランプ

FSL FHE



FLR





FHA



FRT

主な対象の蛍光灯器具 【2016年生産終了】

SS











まずは品番の確認を!

上記以外にも蛍光ランプ、蛍光灯器具がございます。 ご使用の品番をご確認ください。 お問い合わせいただいた際にスムーズなご案内ができます。







蛍光灯器具の品番の記載位置

蛍光灯からLEDへ5つの疑問

LED切り替えに関する「よくある質問・疑問」に、Q&A形式で回答します。 これからLED化をご検討する際に、ぜひ参考にしてください。

Q1.LEDは蛍光灯より明るいの?眩しく感じるの? A.場合によります。

明るさの感じ方が変わることがあります。 カバーや構造の工夫で蛍光灯のように広がる光になっていますが、 LEDは光の指向性があるので、眩しく(明るく)感じることがあります。 LEDに替えると「眩しくなった!」と感じるのはそのためです。 調光タイプのLEDは、明るさの調整が可能です。



Q2.ランプさえ替えれば、器具は使い続けられるの?

A.器具丸ごと交換が必要です。

照明器具は家電と同じく"耐用年限※"があります。 10年を過ぎると、安定器の劣化やソケットの溶融(溶ける)など 故障リスクが増加します。

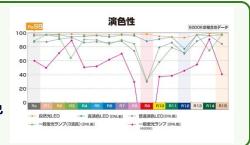
LEDへの交換は、器具丸ごと新しくするのが安心です。

※耐用年限とは、照明器具等が部材の経年劣化等によって不具合が生じる、または不具合が生じる頻度が高くなり 交換を要するまでの使用期間をいい、「適正交換時期(8年~10年)」と「耐用の限度(15年)」があります。



Q3.自然な色合い、LEDでも出せるの? A.はい。

昔のLEDは「青白い」「色が不自然」と思われがちでしたが、 蛍光灯と比べても色の再現性がとても高くなっています。 普通演色タイプでもRa86以上で、DNライティングではRa96の高演色 タイプや用途に合わせた特殊演色タイプもあります。



Q4.LEDは本当に省エネ?

A.はい。しっかり省エネ、長寿命です。

DNライティングの蛍光灯器具から DNライティングのLEDに替えると消費電力は約42%カット。 さらにLEDは蛍光灯の2~5倍長持ち!



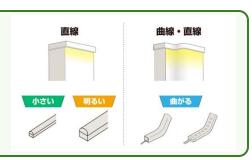
Q5.LEDは曲がる?曲がらない?

A.はい。曲がるタイプもあります。

LED照明には細い、薄い、曲がるなどさまざまな形状があります。 照明の設置場所の形状や納まりに合わせて、

自由に選べるのがLEDの魅力です。

DNライティングなら、直線も曲線も製品ラインナップが豊富です。

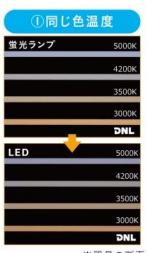


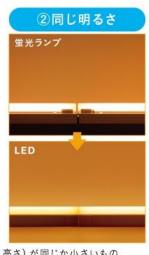
照明環境を変えない切り替えポイント

蛍光ランプからLED照明への切り替えは

①色温度、②明るさ、③大きさと長さ

この3つを現在ご使用の蛍光灯器具と近いものを選ぶことで、現状の雰囲気のままLED化できます。







※器具の断面サイズ (幅・高さ) が同じか小さいもの

<写真はイメージです>

DNライティングで交換する4つの理由

1.DNライティング製品同士なら 長さが同一で明るさを選べる!



2.一般演色、高演色はもちろん自然光※も選べます!



※自然光LED naturealux について詳しく知りたい方は https://e-dnl.jp/media/naturealuxをご覧ください。

3.特殊な形の蛍光灯のLED化もご相談可能!



4.品質も国内生産だから安心!





DNライティング 株式会社

営業本部 〒141-0031東京都品川区西五反田1-13-5 📅

